

ソフト事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	公共交通対策事業		担当課	名	商工観光課	
	予算事業名	公共交通対策事業		係	名	市街地活性化室	
	事業区分	自治事務		電話番号	0765-23-1380		
	事業期間	開始年度	昭和40年代	終了年度	当面継続		
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				
		政策名	7 魅力ある都市基盤の充実				
施策名		20 総合交通体系の整備					
基本事業名		20-1 公共交通ネットワークの構築					
				予算科目	会計	一般会計	
					款	2. 総務費	
					項	1. 総務管理費	
					目	10. 交通対策費	
				市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	地域における公共交通（バス・鉄道等）の活性化を図るとともに、北陸新幹線長野ー金沢間開業後の並行在来線及び地鉄本線の在り方を検討することにより、将来における調和のとれた交通体系を築き、市民の方が暮らしやすく、また、本市に訪れる方にとって満足度が高まるまちづくりの実現を目指すため、行政・交通事業者・市民が一体となって、各種施策の推進を図る。
	対象	魚津市民や魚津市を訪れる方々
	手段（活動指標）	「魚津市地域公共交通総合連携計画」に基づき、市民団体の代表や関係機関などの意見を聴き、利用者・非利用者アンケートの機会を設けるほか、公共交通機関や市民ぐるみの活動を支援する。
	意図（成果指標）	市民および来訪者等全ての人が利用しやすい効果的・効率的かつ持続可能な公共交通体系（市民バス・地鉄バス・並行在来線・地鉄本線等の在り方）が築かれる。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度	
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画	
活動指標	① 魚津市公共交通活性化会議開催数	回	4	3	4	2	50.0%	4	
	② 並行在来線等対策連絡協議会補助金	円	135,000	135,000	135,000	135,000	100.0%	135,000	
	③ 鉄道安全輸送設備等整備事業補助金	円	3,627,000	3,577,917	4,535,000	3,884,283	85.7%	2,986,000	
	成果指標	① 魚津市民バス利用者（片貝コミバス含む）	人	218,000	221,171	224,000	222,715	99.4%	220,000
		② 地鉄バス乗車数（1日平均）	人	140	140	142	150	105.6%	140
		③ JR魚津駅および市内地鉄駅乗降者数（1日あたり）	人	8,200	8,270	8,200	8,353	101.9%	8,200

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	72,000	48,903	72,000	44,967	-8.0%	73,000
	② 委託料	円	9,140,000	2,883,688	3,872,000	2,247,000	-22.1%	5,122,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	3,762,000	3,648,829	11,520,000	9,463,813	159.4%	9,884,000
	⑤ その他	円	12,297,000	12,135,120	22,302,000	22,133,100	82.4%	311,000
	支出合計（A）	円	25,271,000	18,716,540	37,766,000	33,888,880	81.1%	15,390,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円	9,000,000	9,000,000	16,500,000	16,500,000	83.3%	
	④ その他（使用料、雑入等）	円						
	⑤ 一般財源	円	16,271,000	9,716,540	21,266,000	17,388,880	79.0%	15,390,000
	収入合計	円	25,271,000	18,716,540	37,766,000	33,888,880	81.1%	15,390,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	800	800	800	800	0.0%	800
	③ 人件費（②×④ 4,200円）（B）	円	3,360,000	3,360,000	3,360,000	3,360,000	0.0%	3,360,000
	総費用（A+B）	円	28,631,000	22,076,540	41,126,000	37,248,880	68.7%	18,750,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	① 魚津市公共交通活性化会議の開催、地鉄バス料金の100円化と夕方増便実験等 ② 並行在来線等対策連絡協議会・地鉄鉄道線の鉄道安全輸送設備整備及び利用促進策等への助成 ③ 富山県並行在来線会社への増資・経営安定基金への拠出	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1次評価	2次評価	不要
6 評価	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		A	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
	1次評価 (課長総括)		A	実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
負担割合の適正化				<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
	後(課題及び今後)	今後、公共交通機関に対する市民・来訪者ニーズも高まることから、本市公共交通活性化会議・並行在来線等対策連絡協議会の果す役割は大きく、公共交通利用者の増加策など公共交通施策の推進のためにも事業の継続は必要である。	評価結果	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	評価結果